



MERRY'S KITCHEN

平成30年度より、足羽学園は新たな園舎になり、利用者の方にとって新しい生活の幕開けとなりました。ユニット化に伴い、少人数のグループでの活動を中心になってきました。その中でも、今まであまり経験のなかったおやつ作りの様子・利用者の方の「作るって楽しい!!」をご紹介します。

ユニットとは…
少人数で、利用者の方一人ひとりに合わせた生活ができる空間です。より、家庭的な雰囲気での生活ができます。

新たな生活

新しい足羽学園では「ほし」「にじ」「たいよう」「つき」の4ユニットに分かれて生活しています。ユニット単位での、余暇の提供や外出等、利用者の方に合わせた活動の幅が広がりました。少人数になったことで、落ち着いて参加できる方も多くなっています。



おやつ作りは毎月一回行っており、利用者の方の楽しみになっています。

「いももち」「ホットケーキ」など、レシピをもとにユニット内の利用者の方が協力して作っていきます。おやつ作りが得意な方は『こうするんだよ』など、他の利用者の方に教えてくださったり、今まで調理の経験がなかった方も混ぜたり焼いたりと、どの利用者の方も活躍しています。

毎月のおやつ作り



誕生日会

利用者の方のお誕生日当日に、お祝いしています。

5月に誕生日を迎える
た杉山董さんは『自分でケー
キを作りたい!』ということ
で、担当職員と一緒にケーキ
を手作りしました。

調理は学校などで経験し、得意な方なので、手際よく誕生日ケーキが完成しました。その後、同じユニットの利用者の方と一緒にハッピー バースデイを歌つてお祝いしました。



ケーキとってもおいしくできました。
フルーツをきつたりのせたりしてカラフルにして
もりそぎできりびらくなりました。



職員の声

ふだんの生活では気づけない利用者の方の"できる"を発見できる!

一緒に楽しめる!
利用者の方が主体となって楽しんでいる!

は、利用者の方と職員が一緒になつて楽しむことができる貴重な機会にもなっていますので『みんなで一緒に作つて食べるつて楽しい!』と利用者の方が心から感じられるよう

に、これからも楽しい学びの場として「おやつ作り」を続けていきます。

利用者の方の声

次はいつ?早くやりたい!
おいしいから楽しい!
もっとたくさん作りたい!
誕生日、楽しみやね!

今年度は、利用者の方と職員がゆつくりとかかわる時間が増え、家庭的な雰囲気を作ることができます。その

雰囲気の中での「おやつ作り」は、利用者の方と職員が一緒になつて楽しむことができる貴重な機会にもなっています。

お誕生会も昨年までは毎日の実施でしたが、お誕生日当日に祝うことで特別な1日となり、どの利用者の方も笑顔満開です。いろんな体験を通じて、利用者の方のお

いい笑顔を引き出していきます。

おやつ作りを通して

一般家庭では経験しやすい「調理」ですが、足羽学園で生

活している利用者の方には、

今まで十分な機会に恵ま

れませんでした。

新たなスタートを切る中



足羽学園

課長

岡崎
ゆかり